

ニホンキジの「ノリ」

大きなバードケージ「とりっこ村」には、クジヤクやオシドリ、キンケイなど、さまざまな鳥が生活しています。その中にたった1種類1羽しかいないのが、ニホンキジの「ノリ」(雄)。

ノリが他の鳥と仲よくしている姿は見たことがありません。どこことなく近寄りたいたい雰囲気をかもし出しながら、好きな所を散歩したり、お気に入りの場所でじっとしていたり、高い所から下の様子をじっと見

飼育員 日誌

須坂市動物園



ていたり、まるで一匹おおかみのように日々過ごしています。他の鳥もその雰囲気を感じとっているのか、あまり近づこうとはしません。

触られてたまるか！ ダッシュ一番

自由奔放なノリですが、とても逃げ足が速いんです。ニホンキジは本来、飛ぶよりも走ることを得意とし、1秒に約9倍の距離を走るといわれています。

ノリもそれくらい足は速く、飼育員が体調チェックなどで体を触ろうと近寄ると、「触られてたまるか！」と言わんばかりに、軽快なステップと追いつけない速さで逃げていきます。とりっこ村で一番の強者です。(とりっこ村担当 土屋実穂)

